

2015年8月13日  
公益財団法人 日本卓球協会  
(1枚目/全2枚)

## 2015 ITTF 女子ワールドカップ仙台（東日本大震災復興支援） 大会ロゴ、ポスターデザイン決定のお知らせ

～ポスターには福原愛、石川佳純選手が登場～

来たる2015年10月30日(金)～11月1日(日)の期間、ゼビオアリーナ仙台(宮城県仙台市太白区あすと長町1-4-10)にて開催する『2015 ITTF 女子ワールドカップ仙台(東日本大震災復興支援)』の大会ロゴおよびポスターデザインが決定しましたのでお知らせいたします。

ITTF(国際卓球連盟)および日本卓球協会では、今回女子ワールドカップを仙台で開催することは、東日本大震災の復興支援という意味でとても意義の大きいことだと考えます。今大会のロゴ・ポスターには、震災から四年という時が経過したいま、仙台が前を向き、進み続けている姿と、また、常に前進し続ける選手たちの姿を世界に発信したいという思いを込めて制作しました。

— 記 —

### 【2015 ITTF 女子ワールドカップ仙台(東日本大震災復興支援)】

#### ■ 大会ロゴ :



#### <コンセプト>

WOMAN と WOMAN。2つのWを向き合わせることで、勝負に挑む女性同士と、「女」という文字を表現している。

右下の○は球を表しており、WとWの間の白線は、勝負をわける球の軌跡を表現している。

WとWにはWOMEN'SやWORLDという意味のほか、「WISH」(復興への願い)、「WILL」(復興や勝利への意志)などの関わる全ての人の想いも重ねられている。

女性性と、日本のシンボルカラーを表す赤を使用。また、ロゴ単体でも一目で何の大会であるかが分かるように、タイトル(愛称)をロゴの横に配置している。

次ページへ続く

■ 大会ポスター :



<コンセプト>

さあ、こえろ。過去も、運命も。

さあ、こえろ。自分の限界を。いつだって、逆境をのりこえるたびに強くなってきた。

さあ、はじめよう。2015年秋。仙台を熱くする戦いが、ここにある。

日本女子卓球界を代表する福原愛選手、石川佳純選手が挑む姿に、「さあ、こえろ。」というフレーズを掛け合わせることで、今大会のテーマである、「すべての人がポジティブに、前に進んで行く姿」を表現しています。

以上